

SAPPORO

札幌市の図書館

2021



令和2年度(2020年度) 札幌市図書館の主な動き

札幌市中央図書館は「開館70周年」を迎えました



令和2年度(2020年度)は、昭和25年(1950年)5月11日、時計台に「市立札幌図書館」が開設されてから70周年となる記念すべき年でした。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、記念行事は密にならずにできる展示や動画配信による講演会を行いました。

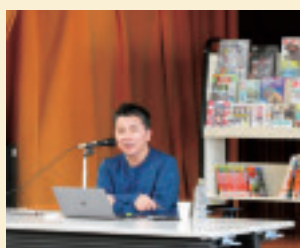
中央図書館企画展示「札幌市の図書館70年のあゆみ」

市立図書館が開設される以前の明治期から現在までの札幌市の図書館の歴史を一覧できるほか、中央図書館が所蔵している貴重なコレクションも紹介しました。

〔展示期間〕令和2年10月15日(木曜日)

～11月24日(火曜日)

〔展示場所〕中央図書館 1階展示室



『本からみる恐竜最前線』

札幌市立図書館開館70周年記念講演会(文字・活字文化の日記念講演会)

北海道大学総合博物館副館長の小林 快次 氏を講師に迎え、無観客での講演会を実施。動画配信を行い、多くの方にご覧いただきました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のための対応について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、札幌市の図書施設では様々な対応策を講じたうえで運営を行っています。

- 令和2年2月23日以降来館型のイベントの一部を延期または中止としました。
- 令和2年3月1日から5月25日まで図書施設を休館しました。
(令和2年4月1日から4月13日までは、一時的に予約済みの資料の貸出を再開しましたが、感染拡大により再度休館しました。)
- 令和2年5月26日から予約済みの資料の貸出、返却を再開しました。
- 令和2年6月11日から本棚の本の貸出、館内検索機の使用、簡易なカウンターサービス(所蔵調査、カウンターでの予約申込など)を再開しました。
- 令和2年6月25日から館内閲覧・対面での調査相談などを再開しました(間隔を保つために座席数を半分に以下に制限)。図書・情報館は事前予約による時間区分ごとの総入替え制として利用再開しました。
- 令和2年7月16日から引き続き感染防止対策を講じたうえで、読書室・閲覧室等を開放しました。図書・情報館も随時入館可能とし、座席予約システムによる座席利用を再開しました。施設におけるイベントも感染防止対策を講じたうえで、可能なものについては開催しています。

※ 長期休館及び一部サービスの制限などにより利用者の方にご不便をおかけしている状況を踏まえ、令和2年度中は中央図書館・地区図書館等において更なる休館期間を伴う蔵書点検作業は行いませんでした(多くの区民センター・地区センター図書室では臨時休室期間中に点検作業を行いました)。

「よみきかせ動画」を無料配信

コロナ禍で外出が制限されている子どものために、中央図書館では「さっぽろ絵本グランプリ」の絵本20作品のよみきかせ動画を順次作成し、令和2年6月12日から図書館ホームページにてYouTubeで配信を開始しました。令和2年度中は約6,000アクセスに達し好評を得たため、令和3年度も動画をアップしていきます。

よみきかせ動画のページ: <https://www.city.sapporo.jp/toshokan/kids/gyoji/chuo/douga.html>